

名古屋市科学館プラネタリウムのパイロット事業のパートナー募集 質問回答

	質問	回答
1	<p>貴社のホームページの音響システムの解説の中に、「多くのスピーカーによって」「音が移動して聞こえたり、迫力ある音に包まれたり、足元から川のせせらぎや虫の音が聞こえたりもすることができます。」との記述がありますが、具体的なチャンネル数や規格（22.2chや5.1chなど）を教えてくださいたいです。 またサラウンドファイルを再生可能でしたら再生できるサラウンドフォーマット（5.1chwavやac3など）も教えてくださいたいです。</p>	<p>出力チャンネル数は55ch備えていますが、一般的な企画ではなくプラネタリウムに最適なセッティングにしてあり、それをパイロット事業に合わせて変更することは想定しておりません。今回は出力としてはLRの2chを2トラック程度と考えてください。スピーカーは76台ありますが、それをLRの2系統で分割しています。半球状のドームで座席は中心方向を向いていますので、LRは概ね交互に割り振っています。ですのでサラウンド効果は期待できないのではと考えます。</p>
2	<p>可能であれば実際にこちらから持ち込んだサラウンドファイルをプラネタリウム内の音響で試聴してから応募を検討できれば安心だと思いますが、そのような対応はできますでしょうか。</p>	<p>事前相談の上で協議させていただければと存じます。</p>
3	<p>立体音響のオーディオ再生（カラオケ）に合わせた歌手や楽器の生演奏は可能でしょうか？ （ドーム内中央でマイクによるパフォーマンスの可否と入力音声にサラウンドで音の響きを付けられるか？という技術部分の確認です） 分かる範囲で教えてくださいたいです。</p>	<p>ドームの直径が35mありますので、端から端まで音が伝わるのに0.1秒かかります。それに合わせて全体を遅延させていますので楽器の生演奏は直接の音とスピーカーを通した音でタイムラグが生じ、うまく聞こえません。また歌手は聞こえる声が遅れるため、非常に歌いにくいのではと考えます。 シンセサイザーなど電子楽器との相性は良いと考えております。</p>

名古屋市科学館プラネタリウムのパイロット事業のパートナー募集 質問回答

	質問	回答
4	<p>「利用時間等に応じた実費相当額をお支払頂きます」とありますが、仮に1時間のプログラムを実施した場合、お支払いする経費はおよそどのくらい発生するのでしょうか？</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・空調、照明等に要する光熱水費につきましては、使用量に応じ按分してご負担いただく予定です。利用方法や利用時点の光熱費の高騰状況が読めないため、参考に当館全体の令和5年2月光熱費をもとに、1時間あたりの想定光熱費を示させていただきます。 ・電気代想定 28,329円 ・ガス代想定 13,403円 <p>なお、令和5年度につきましては前年より約1.2～1.3倍ほど支払い額が上がっておりますので、その分を加味していただければと考えます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エントランス～プラネタリウム間の案内については、配置するスタッフ1人あたり概ね20,000～25,000円、配置人数や業務内容により変動することがあります。なお、当館で実施している夜間事業においては、受付2名、プラネタリウム内案内2名としております。 ・警備費、清掃費、空調操作費につきましては、特別な事由（特別な清掃を要する汚損等）のない限り無償といたします。
5	<p>応募を検討している企画については、すでにあるサウンド音楽を使用した音楽と解説を中心とした内容になります。 プラネタリウムですので全天映像での演出が必要ですが、予算的にこちらで全天映像を制作や編集して用意することは難しいと思います。 例えばプラネタリウムでご使用のシミュレーションソフトからの書き出しや所有する全天映像素材から名古屋市科学館の学芸員の方が音楽に合わせて映像を構成して頂くことなどは可能でしょうか？</p>	<p>当館は光学式プラネタリウムを備えていますので満天の星をドームに投影した状態、または希望により当館所有の全天周映像を使うことは可能です。ただ音楽に合わせて新たに映像を作るなど、全天映像での演出に向け作りこむことは、費用や準備日数の観点から、本事業におきまして対応は難しいと考えております。</p> <p>質問1と関わりますが、音響設定の変更についても、専門エンジニアと1-2日かけておこなうことが必要であり、費用や準備日数の観点から、困難ではないかと考えております。</p>